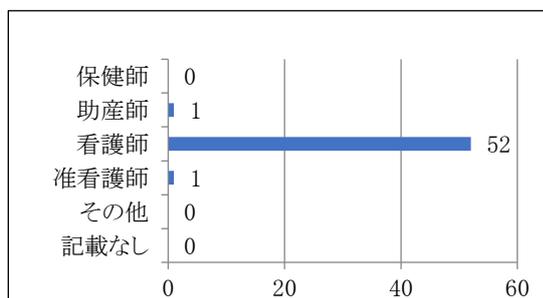


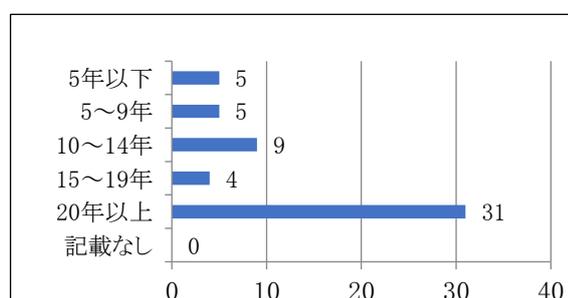
研修名	2災害支援ナース養成研修【演習1日目:災害時の看護活動の実際】	
開催日時	令和6年2月6日(火) 9:30～ 16:30	定員25名
受講者数	54名(会員47名 非会員:7名)	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の看護職の活動の実際を想定することができる ・災害時に看護職として活動する際の基本的な心構えがわかる ・災害時の看護職の活動の展開と、展開にあたっての留意事項がわかる 	
講師	高知県健康政策部 保健政策課 災害医療対策室長 安部満裕 高知県立大学 看護学部 教授 竹崎久美子 高知赤十字病院 救急看護認定看護師 日本DMAT隊員 寺尾 浩	
内容	災害支援活動	講義・GW

1.アンケート結果 出席者: 54名 アンケート回収:54名 アンケート回収率:100%

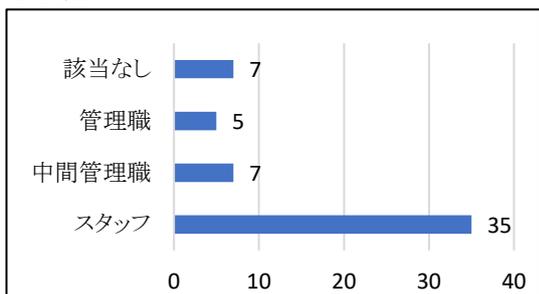
1)職名



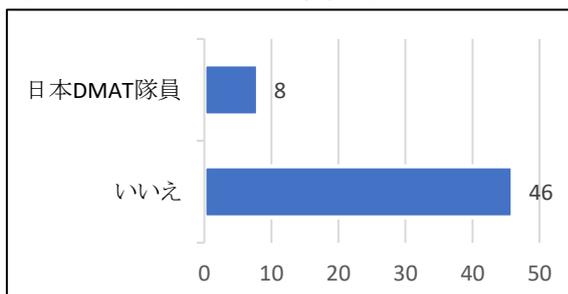
2)経験年数



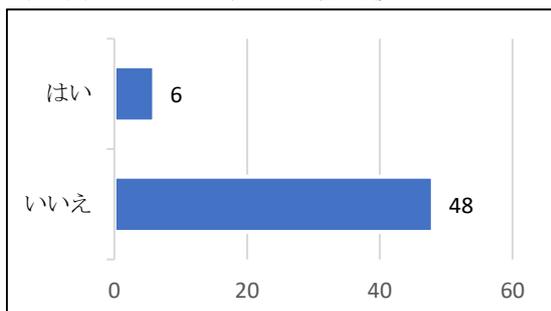
3)職位



4)あなたは日本DMAT隊員ですか



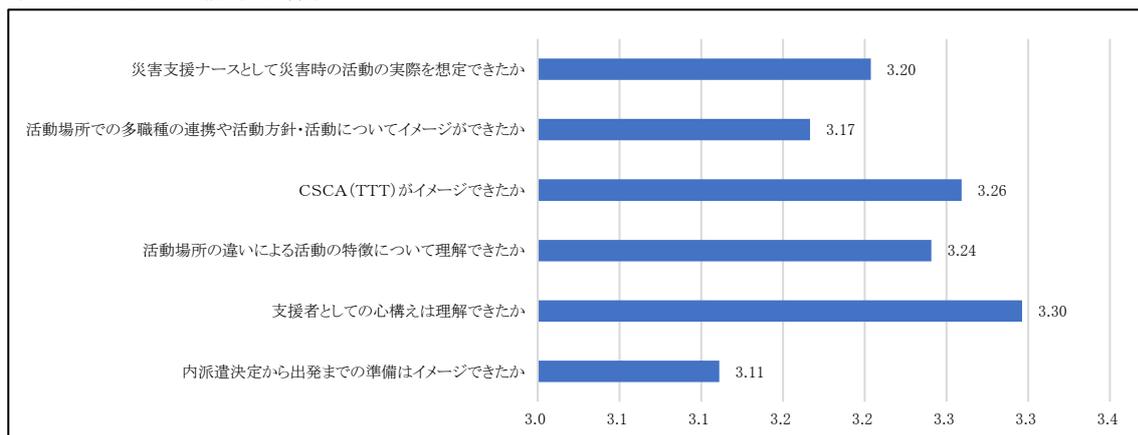
4)-(1)あなたは実際に災害支援活動に参加した経験がありますか



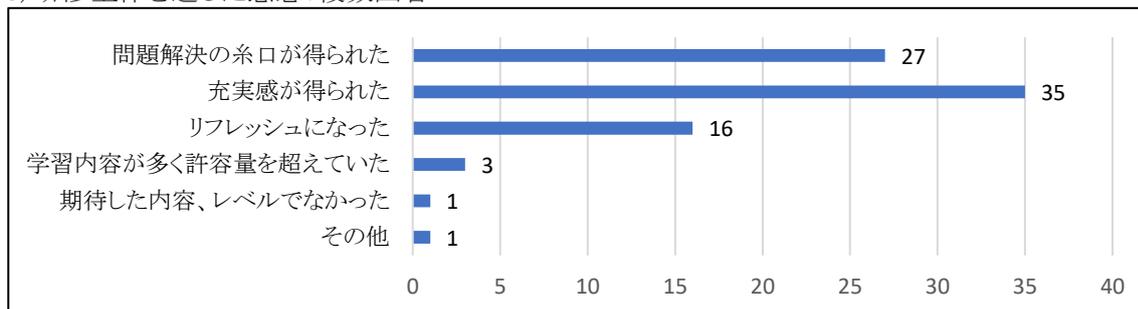
◆はいの方は活動場所を記載してください

- ・能登町保健医療福祉調整本部
- ・東日本、熊本
- ・福島県
- ・避難所
- ・沖縄県コロナ支援
- ・熊本県

5) 研修内容の評価(4段階)



6) 研修全体を通した感想:複数回答



2. 意見・感想(抜粋)

- ・グループでの活動があり、実際に被災地に行った方の話も聞いて良かった。
- ・限られた短時間でのディスカッションであったが、事例を通して積極的なコミュニケーションを主体的にとっていくことは、実際の支援活動の際にも役立つ良い経験となった。
- ・具体的に考えることができ、みんなでいろんな意見を出し合うことで新たに知識も得られた。
- ・充実した意見交換ができた。
- ・実際に、災害現場に行っていないため、とても参考になった。
- ・被災地に入り、ニーズの確認を繰り返し行う必要を考えさせられた。
- ・実際の経験はないが、常日頃から訓練していなければ、ならないと考える。
- ・災害時派遣になる時から、活動終了までの流れや考える視点を等を学べる事が出来た。
- ・災害支援ナースとしての心構えやその実際を学べて、とても参考になった。
- ・グループワークは様々な方の意見が聞け、勉強になった。
- ・演習を混ぜての講義で、分かりやすかった。
- ・災害時派遣になる時から、活動終了までの流れや考える視点を等を学べる事が出来良かった。
- ・あくまで被災者のためを考え、できる事、できない事を考え、行動する必要性を強く学んだ。支援が押し付けにならないようにすることは難しいと思うが今後も学びを深めたい。